

ニラの栄養成分含量とそれに及ぼす栽培条件

福島県農業試験場 野菜部
平成16年度農業試験場試験成績概要

1 部門名

野菜－ニラー作物栄養、施肥法
分類コード 03-39-12130000

2 担当者

山内富士男

3 要 旨

- (1) 県内産、場内産秋冬ニラの栄養成分含量を調査した結果、硝酸イオン含量は地域や刈り取り時期、品種による一定の傾向は見られなかったが、概ね標準値(五訂版食品成分分析表)を下回った。他の栄養成分含量については、Ca含量が標準値を下回ったが、有機質、蛋白質、Mg、P含量は、標準値を上回るか近い値を示した。
- (2) 県内主要産地の秋冬ニラの栽培の実態を調査した結果、生産者によって施肥量や施肥時期が違うことが判った。また、地域によって硝酸イオン含量に大きな差が見られたが、他の栄養成分では差がほとんどなかった。
- (3) 場内でニラの施肥量に関する試験を行った結果、10月まで5回の追肥を実施しても、全施肥量が窒素成分で6kg/a未満の栽培条件では、硝酸イオン含量が標準値(300mg/100gFW)を超えなかった。

4 その他の資料等

なし